



テーブルトップ型ロボット TT ファーストステップガイド 第2版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
安全にご使用頂くために、本ファーストステップガイドの他に同梱されています安全ガイドおよび
詳細な取扱説明書（CD）を必ずお読み頂き、正しくご使用頂きますようお願いいたします。
このファーストステップガイドは、本製品専用にかかれたオリジナルの説明書です。

警告： 本装置の操作につきましては、同梱のCDに記載されている取付け及び操作
指示に従い行ってください。CDは常に確認できるよう本コントローラが組込まれた
装置の近傍に保管してください。
取扱説明書（CD）が必要な場合、ファーストステップガイドまたは取扱説明書巻末に
記載されている最寄の営業所にご請求ください。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
万が一、型式間違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社まで
ご連絡ください。

1. 構成部品（オプションを除く）

番号	品名	型式
1	ロボット本体（コントローラ内蔵）	型式銘板の見方、型式の見方をご参照ください。
付属品		
2	電源プラグ	AP-400-C（メカ山手電研工業）
3	I/Oフラットケーブル	CB-DS-PIO020
4	ファーストステップガイド	
5	取扱説明書（CD）	
6	安全ガイド	

2. オプション部品

番号	品名	型式
1	本体取付金具（本体への取付ボルト・ナット付）	TT-FT

3. テーミングツール（オプション）

プログラム作成、教示などによるポジション設定、パラメータ設定などのセットアップ操作には、
パソコン対応ソフトまたはテーミングボックスが必要です。いずれかをご用意ください。

番号	品名	型式	備考
1	パソコン対応ソフト（RS232Cケーブル＋非常停止ボックス付き）	IA-101-X-MW	RS232C→RS232C※1
2	パソコン対応ソフト（USB変換アダプタ＋RS232Cケーブル＋非常停止ボックス付き）	IA-101-X-USBMW	USB→RS232C※1
3	パソコン対応ソフト（USBケーブル付き）	IA-101-TT-USB	USB→USB※1
4	テーミングボックス	SEL-T	—
5	テーミングボックス（デッドマンスイッチ付き）	SEL-TD	—
6	テーミングボックス	IA-T-X	—
7	テーミングボックス（デッドマンスイッチ付き）	IA-T-XD	—

※1 左がパソコン側、右がTT側の通信ポートです。

4. CDに収録されている本製品関連の取扱説明書

番号	名称	管理番号
1	テーブルトップ型ロボットTT 取扱説明書	MJ0149
2	パソコン対応ソフト IA-101-X-MW 取扱説明書	MJ0154
3	テーミングボックス SEL-T/TD 取扱説明書	MJ0183
4	テーミングボックス IA-T-X/XD 取扱説明書	MJ0160
5	DeviceNet 取扱説明書	MJ0124
6	CC-Link 取扱説明書	MJ0123
7	Profibus-DP 取扱説明書	MJ0153
8	X-SEL Ethernet 取扱説明書	MJ0140

5. 型式銘板の見方



6. 型式の見方

型式例 TT - A3 - I - 2020 - 05B - DV					
①シリーズ	②タイプ	③エンコーダ種類	④XYストローク	⑤Zストローク	⑥オプション
TT（標準）	A2:門型2軸 C2:片持ち2軸	I:インクリメンタル	2020 200×200mm	—	DV: DeviceNet 仕様 CC: CC-Link 仕様 PR: Profibus 仕様 ET: Ethernet 仕様 FT: 本体取付金具付き P: I/O PNP 仕様
	A3:門型3軸 C3:片持ち3軸		4040 400×400mm	05B 50mm 10B 100mm	

基本仕様

[共通仕様]

項目	仕様
使用周囲温度・湿度	0～40℃、20%～85%RH 以下
モータ種別	ハルスモータ（サーボ制御）
位置検出方式	インクリメンタルエンコーダ
駆動方式	ボールネジ（φ10mm 転造 C10） ボールベジリッド 6mm
繰返し位置決め精度	± 0.02mm
バックラッシュ	0.1mm 以下
ガイド	直動無限循環型
許容負荷モーメント※1	Ma:6.5N・m Mb:9.3N・m Mc:16.4N・m

※1 5000km 走行寿命を想定した値

[各個別仕様]

タイプ		ストローク (mm)			各軸最高速度 (mm/sec)	加減速度 (G)	最大可搬質量(kg)※2			本体質量 (kg)	型式
		X軸	Y軸	Z軸	X軸	Y軸	Z軸	X軸	Y軸	Z軸	
門型	2軸	200	200	—	300	0.3	10	5	—	14.8	TT-A2-I-2020
		400	400	—						33	TT-A2-I-4040
	3軸	200	200	50	300	0.3	10	—	2	16.5	TT-A3-I-2020-05B
				100	300						TT-A3-I-2020-10B
		400	400	50	300					35	TT-A3-I-4040-05B
				100	300						TT-A3-I-4040-10B
片持ち	2軸	200	200	—	300	0.2	—	4	—	16.3	TT-C2-I-2020
		400	400	—						35	TT-C2-I-4040
	3軸	200	200	50	300	0.2	—	—	2	18	TT-C3-I-2020-05B
				100	300						TT-C3-I-2020-10B
		400	400	50	300						TT-C3-I-4040-05B
				100	300					37	TT-C3-I-4040-10B

※2 可搬質量は定格加速度の場合です。（門型：0.3G 片持ち：0.2G）

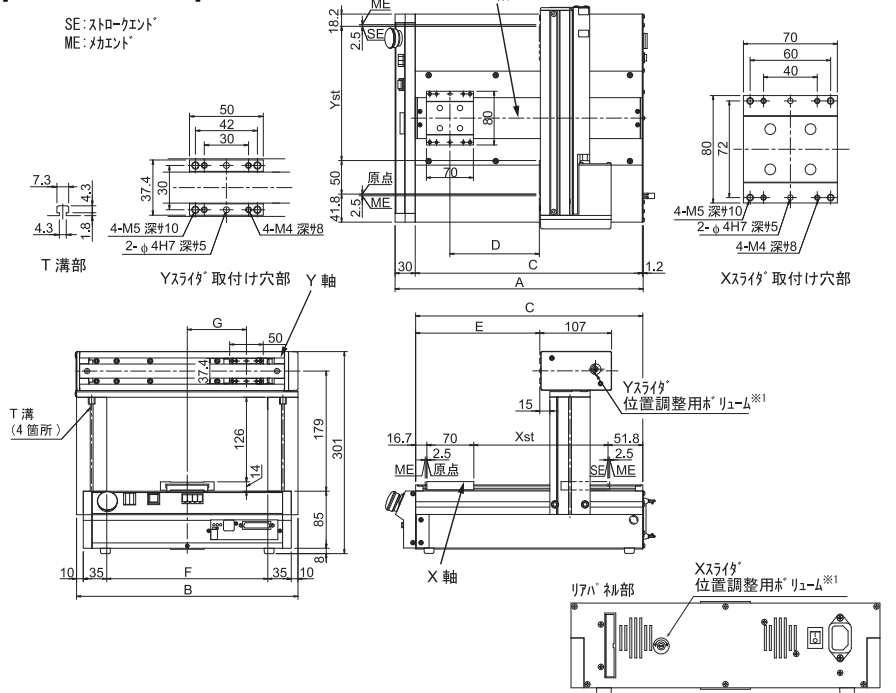
[コントローラ仕様]

項目	仕様
軸数	2軸 3軸
電源電圧	単相 AC100～115V, AC200～230V ±10%
電源周波数	50Hz/60Hz
電源容量	AC100V 150VA 210VA AC200V 155VA 215VA
最大電流※3	3A (AC100V), 1.6A (AC200V) 4.2A (AC100V), 2.2A (AC200V)
突入電流※4	15A (AC100V), 30A (AC200V)
漏れ電流	0.75mA
絶縁耐圧	AC2000V 1分間
瞬時停電耐性	500μs 以上
速度設定	1～300mm/sec
加速度設定	0.01G～0.3G
プログラム言語	スーパ－SEL言語
プログラム数（マルチタスク数）	64プログラム（16プログラム）
プログラムステップ数	6000ステップ（1000ステップ）
ポジション数	3000ポジション（1000ポジション）
プログラム起動	専用デジスイッチ＋専用起動スイッチ
データ記憶装置	フラッシュROM＋SRAM※5
標準I/Oポート	入力16点/出力16点
対応フィールドバス	DeviceNet/CC-Link/Profibus/Ethernet
保護機能	過電圧、モータ過電流、モータ過負荷、ドライバ温度異常、エンコーダ異常 他

- ※3 電源投入後の最初のサーボ処理で行われるサーボモータの励磁相検出時に電流が最大となります。
（通常：約1～2秒、最大：10秒）
- ※4 電源投入時の突入電流は約20msecの間流れますが、突入電流の流れる時間は安全率を考慮してください。
- ※5 突入電流値は、電源ラインのインピーダンスにより変わりますのでご注意ください。
- ※6 SRAMはバックアップされていません。したがって電源を落とした場合プログラムで使用している変数、変数のデータは保存されませんのでご注意ください。
- また、プログラムやポジションデータもフラッシュROMに書き込まない場合も同様です。

外形寸法図

[門型2軸 TT-A2]

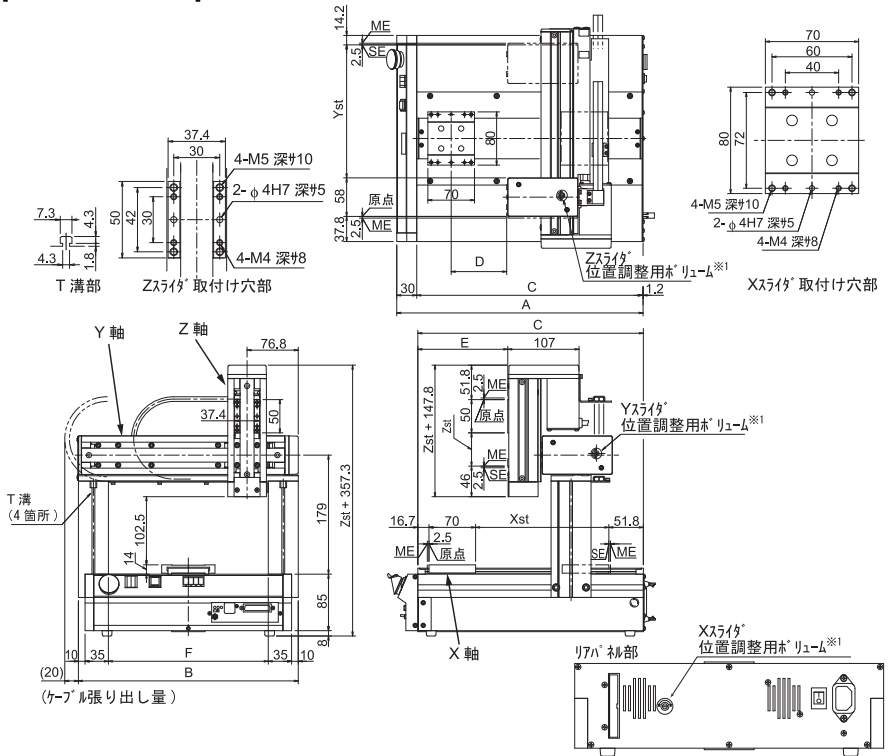


※1 位置調整用リム：スライダ位置の微調整を行うことができます。

（単位 mm）

型式	A	B	C	D	E	F	G	Xst	Yst
TT-A2-I-2020	369.7	330	338.5	133.3	185	240	88.2	200	200
TT-A2-I-4040	569.7	530	538.5	333.3	385	440	188.2	400	400

[門型3軸 TT-A3]

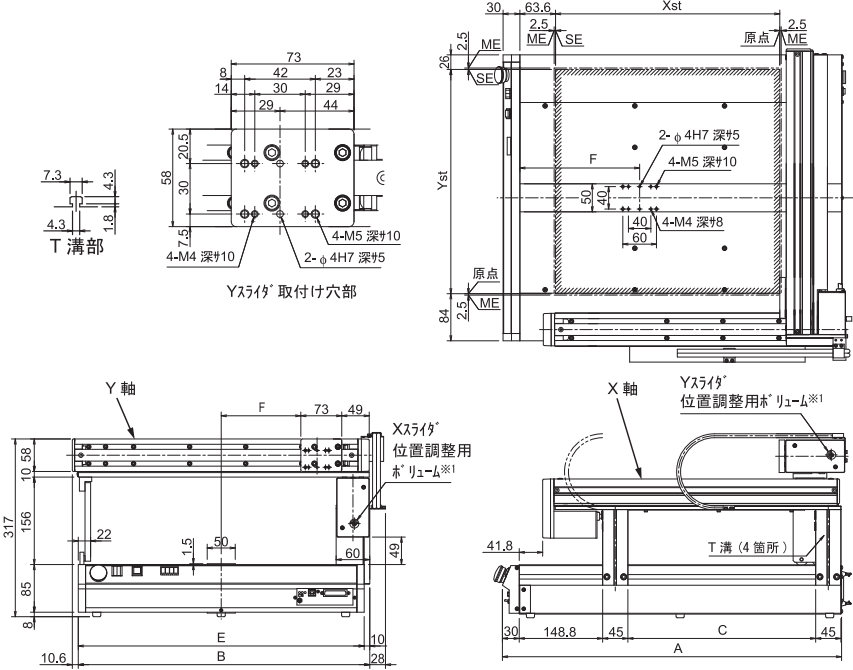


※1 位置調整用リム：スライダ位置の微調整を行うことができます。

（単位 mm）

型式	A	B	C	D	E	F	Xst	Yst	Zst
TT-A3-I-2020-05B	369.7	330	338.5	83.3	135	240	200	200	50
TT-A3-I-2020-10B	369.7	330	338.5	83.3	135	240	200	200	100
TT-A3-I-4040-05B	569.7	530	538.5	283.3	335	440	400	400	50
TT-A3-I-4040-10B	569.7	530	538.5	283.3	335	440	400	400	100

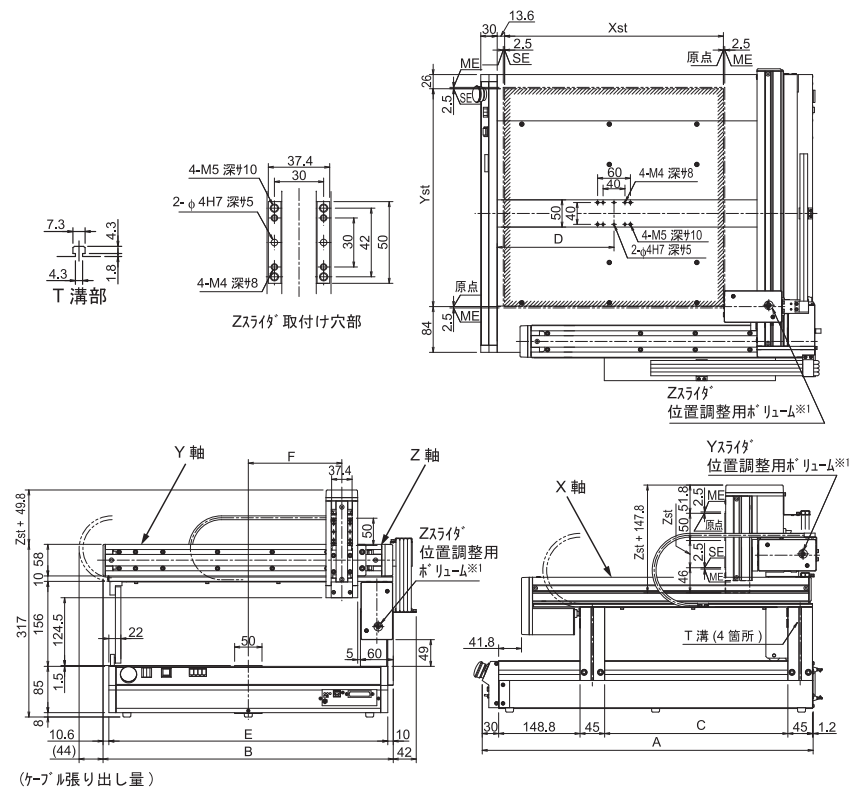
[片持ち 2 軸 TT-C2]



※1 位置調整用ネジリム：スライダ位置の微調整を行うことができます。

型式	A	B	C	D	E	F	Xst	Yst
TT-C2-I-2020	405	320	135	120	310	42	200	200
TT-C2-I-4040	605	520	335	213.6	510	142	400	400

[片持ち 3 軸 TT-C3]



※1 位置調整用ネジリム：スライダ位置の微調整を行うことができます。

型式	A	B	C	D	E	F	Xst	Yst	Zst
TT-C3-I-2020-05B	405	330.6	135	120	310	71	200	200	50
TT-C3-I-2020-10B	405	330.6	135	120	310	71	200	200	100
TT-C3-I-4040-05B	605	530.6	335	213.6	510	171	400	400	50
TT-C3-I-4040-10B	605	530.6	335	213.6	510	171	400	400	100

設置環境

次のような場所は避けて設置してください。

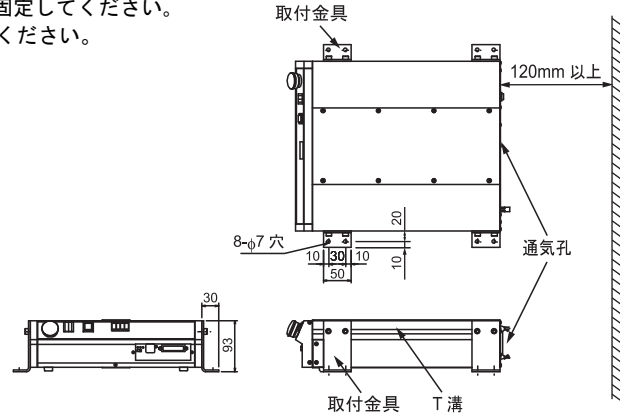
- 周囲温度が 0～40℃の範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が 20%RH 未満または 85%RH を超える場所
- 腐食性ガス、可燃性ガスのある場所
- じん埃、塩分、鉄粉が多い場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 日光が直接あたる場所
- 水、油、薬品の飛沫がかかる場所

次のような場所で使用する際は、しゃへい対策を十分に行ってください。

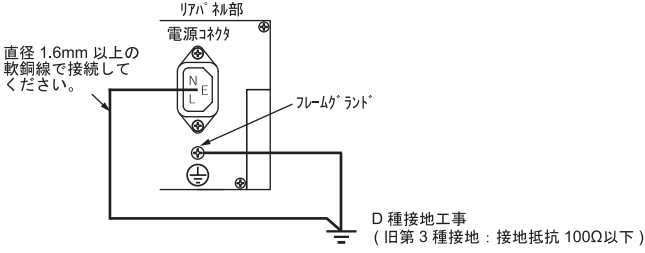
- 静電気などによるノイズが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

設置およびノイズ対策

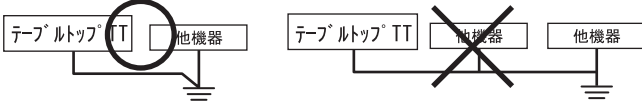
- 本体リアパネル部には冷却用通気孔がありますので、設置の際には通気孔をふさがないようにしてください。
- 本体の固定が必要な場合は、オプションの取付金具（型式 TT-FT：4 セット、本体への取付ネジ・ナット付き）で以下のように固定してください。
固定用のネジはご用意ください。



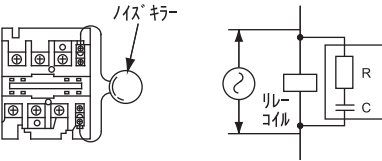
3. 保安用接地



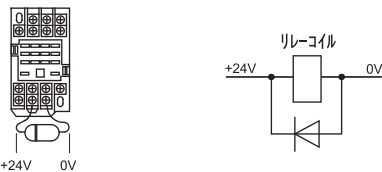
- ノイズ対策用接地（フレームグラウンド）
本体のフレームグラウンド端子に直径 1.6mm 以上の軟銅線で接続してください。（上図参照）
アース線は、他機器と共用したり連結せずに、コントロールごとに接地してください。
保安用接地も同様です。



- 配線方法に関する諸注意
I/O 線、通信ライン、電源・動力線は分離してください。

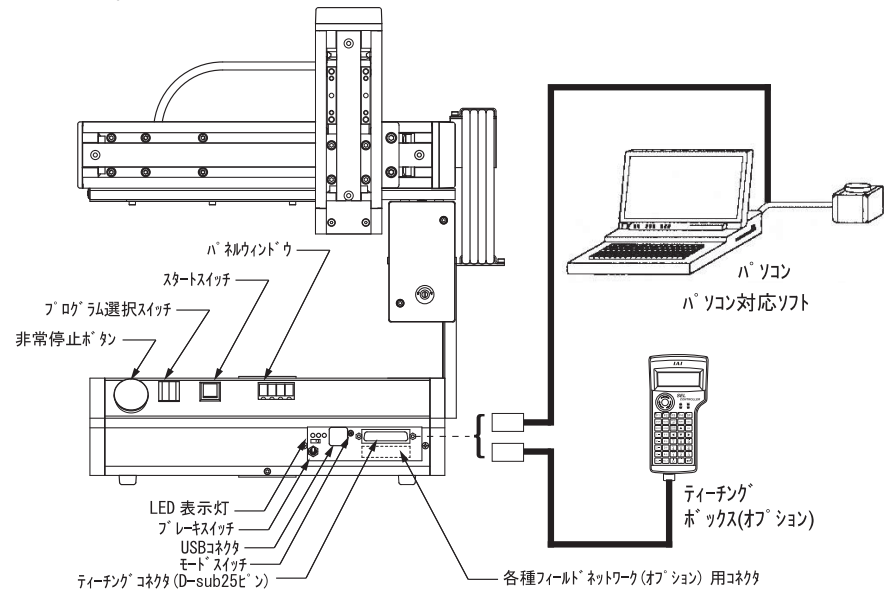


- ノイズ発生源およびノイズ防止
同一電源路および同一装置内の電源機器には、ノイズ防止対策を行ってください。
ノイズ発生源の対策例を示します。
①AC リリイドライバ・マグネットスイッチ・リレー
[処置]コイルと並列にノイズキラーを取り付けます。
②DC リリイドライバ・マグネットスイッチ・リレー
[処置]コイルと並列にダイオードを取り付けます。DC リレーは、ダイオード内蔵型をご使用ください。

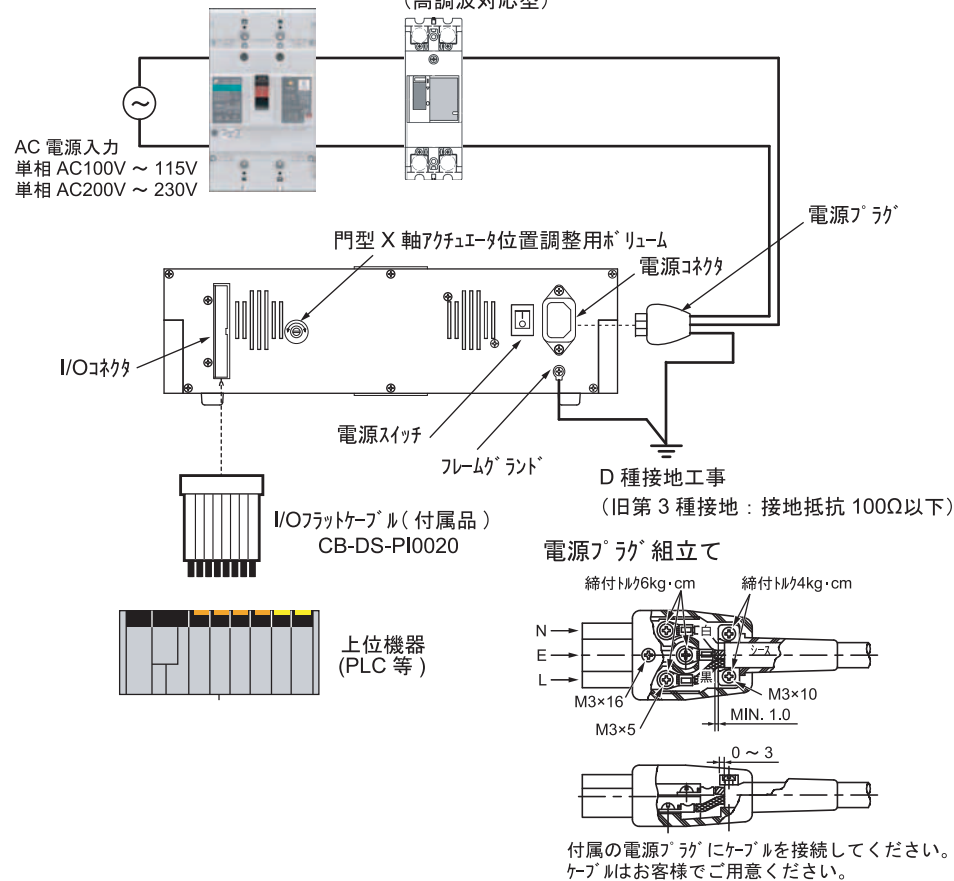


配線図

フロントパネル部



リアパネル部



- ※1 サークットブレーカの選定は、以下に従って行ってください。
 ブレーカ定格電流値 > 電源容量 ÷ AC 入力電圧
 (電源容量は、コントローラ仕様の項を参照)
 ・サーボ動作時のサーボモータ励磁相検出時に最大電流が流れます。サーキットブレーカの定格電流は、最大電流でトリップしないものを選定してください。
 ・コントローラ仕様に記載されている突入電流でトリップしないものを選定してください。
 (メカのカタログに記載されている動作特性曲線のグラフを参照)
 ・サーキットブレーカの定格しゃ断電流は、短絡電流が流れた場合でも必ずしゃ断できる電流値を選定してください。
 ・定格しゃ断電流 > 短絡電流 = 1 次側電源容量 ÷ 電源電圧
 ・サーキットブレーカの定格電流は、余裕を見て選定してください。
- ※2 漏電ブレーカを設ける場合は、火災の保護または人体の保護などの目的を明確にして選定する必要があります。
 漏電ブレーカの設置箇所で漏れ電流の測定を行ってください。
 漏電ブレーカは、“高調波対応型”を使用してください。

I/O 信号

入力

ピン No.	電線色	ポート No.	標準設定時 (出荷時) 機能	備考		
1	茶 1	—	I/O 電源+24V	出荷時は汎用入力になっていますが、I/O パラメータ設定で入力機能を変更することができます。		
2	赤 1	016	汎用入力	パラメータ No.	パラメータ名称	機能
3	橙 1	017	汎用入力	30	入力機能選択 000※2	1: プログラムスタート
4	黄 1	018	汎用入力	31	入力機能選択 001	0: 汎用入力 1: フリセット信号
5	緑 1	019	汎用入力	32	入力機能選択 002	0: 汎用入力 1: サボ ON 信号
6	青 1	020	汎用入力	33	入力機能選択 003	0: 汎用入力 1: AUTO モード時、パワーループ ON リセット/ソフトリセットでプログラムスタート 2: オートスタートプログラム信号
7	紫 1	021	汎用入力	34	入力機能選択 004	0: 汎用入力 1: 全サボ 軸リブインターロック(OFF レベル)
8	灰 1	022	汎用入力	35	入力機能選択 005	0: 汎用入力 1: 動作一時停止解除(ON イッジ)
9	白 1	023	汎用入力	36	入力機能選択 006	0: 汎用入力 1: 動作一時停止信号(OFF レベル)
10	黒 1	024	汎用入力	37	入力機能選択 007※3	0: 汎用入力 1: プログラム No. 指定(LSB)
11	茶 2	025	汎用入力	38	入力機能選択 008※3	0: 汎用入力 1: プログラム No. 指定(2ビットめ)
12	赤 2	026	汎用入力	39	入力機能選択 009※3	0: 汎用入力 1: プログラム No. 指定(3ビットめ)
13	橙 2	027	汎用入力	40	入力機能選択 010※3	0: 汎用入力 1: プログラム No. 指定(4ビットめ)
14	黄 2	028	汎用入力	41	入力機能選択 011※3	0: 汎用入力 1: プログラム No. 指定(5ビットめ)
15	緑 2	029	汎用入力	42	入力機能選択 012※3	0: 汎用入力 1: プログラム No. 指定(6ビットめ)
16	青 2	030	汎用入力	43	入力機能選択 013※3	0: 汎用入力 1: プログラム No. 指定(MSB: 7ビットめ) 2: リセット(ON イッジ)
17	紫 2	031	汎用入力	44	入力機能選択 014	0: 汎用入力 1: 駆動源遮断解除入力(ON イッジ)
				45	入力機能選択 015	0: 汎用入力 1: 全有効軸原点復帰(ON イッジ) 2: 全インクリメント有効軸原点復帰(ON イッジ)

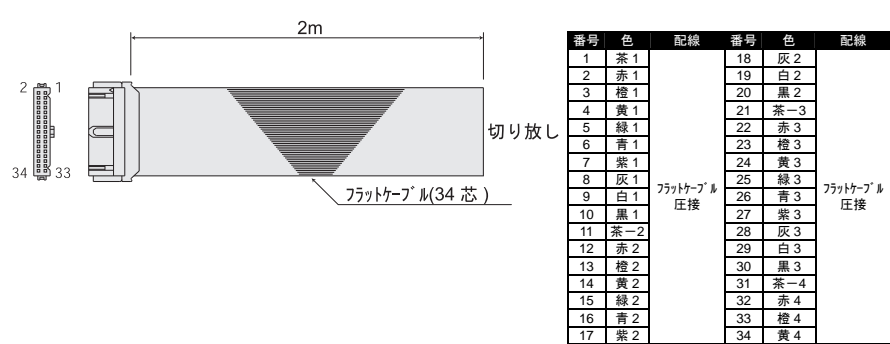
- ※1 I/O パラメータ 30～45 (入力機能選択 000～015) で入力機能を設定し、設定されたそれぞれの機能を割り付けるポート No. を I/O パラメータ 283～298 で設定します。
 ※2 入力機能選択 000 (プログラムスタート) をポート No.000 以外のポートに割り付けると、フロントパネル部のスタートスイッチは機能しなくなります。
 ※3 入力機能選択 007～013 (プログラム選択スイッチ) をポート No.007～No.013 以外のポートに割り付けると、フロントパネル部のプログラム選択スイッチは機能しなくなります。

出力

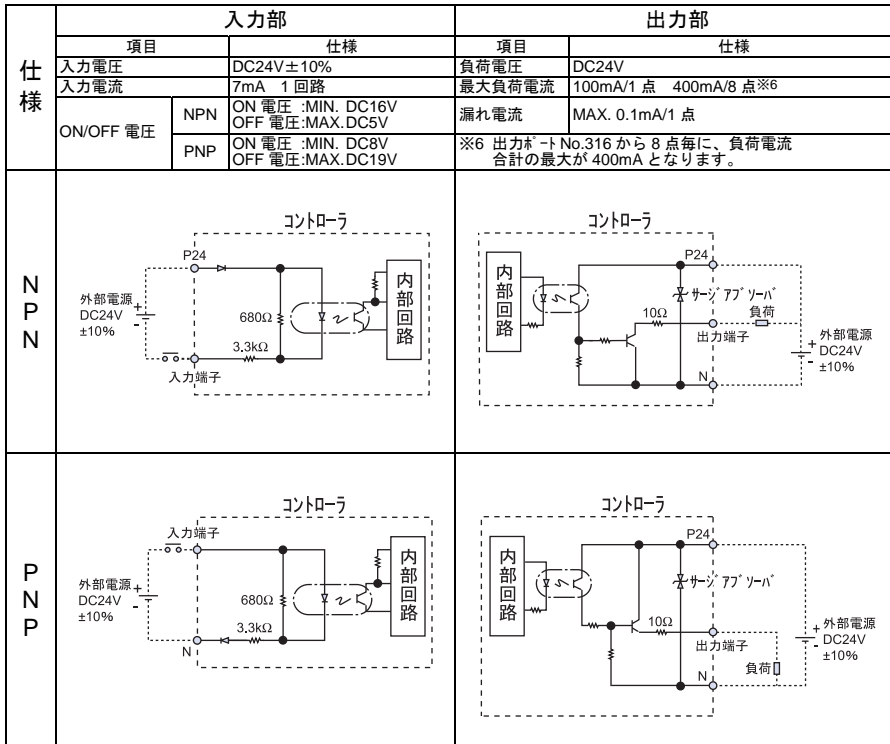
ピン No.	電線色	ポート No.	標準設定時 (出荷時) 機能	備考		
18	灰 2	316	汎用出力	出荷時は汎用出力になっていますが、パラメータ設定で出力機能を変更することができます。		
19	白 2	317	汎用出力	パラメータ No.	パラメータ名称	機能
20	黒 2	318	汎用出力	46	出力機能選択 300※5	0: 汎用出力
21	茶 3	319	汎用出力	331	出力機能選択 300(1/7 2)	1: 動作解除レベル以上のエラー出力(ON) 2: 動作解除レベル以上のエラー出力(OFF) 3: 動作解除レベル以上のエラー出力 + 非常停止出力(ON) 4: 動作解除レベル以上のエラー出力 + 非常停止出力(OFF)
22	赤 3	320	汎用出力	47	出力機能選択 301※5	0: 汎用出力
23	橙 3	321	汎用出力	332	出力機能選択 301(1/7 2)	1: READY 出力(PIOTリカプログラム運転可) 2: READY 出力(PIOTリカプログラム運転可、かつ、動作解除レベル以上のエラー発生なし) 3: READY 出力(PIOTリカプログラム運転可、かつ、コールドスタートレベル以上のエラー発生なし)
24	黄 3	322	汎用出力	48	出力機能選択 302※5	0: 汎用出力
25	緑 3	323	汎用出力	333	出力機能選択 302(1/7 2)	1: 非常停止出力(ON) 2: 非常停止出力(OFF)
26	青 3	324	汎用出力	49	出力機能選択 303※5	0: 汎用出力
27	紫 3	325	汎用出力	334	出力機能選択 303(1/7 2)	1: AUTO モード出力 2: 自動運転中出力(その他パラメータ No.12 を「1」に設定時)
28	灰 3	326	汎用出力	50	出力機能選択 304※5	0: 汎用出力
29	白 3	327	汎用出力	335	出力機能選択 304(1/7 2)	1: 全有効軸原点(=0)時出力 2: 全有効軸原点復帰完了状態時出力 3: 全有効軸原点リセット座標時出力
30	黒 3	328	汎用出力	51	出力機能選択 305	0: 汎用出力
31	茶 4	329	汎用出力	336	出力機能選択 305(1/7 2)	2: 第 1 軸サボ ON 中出力
32	赤 4	330	汎用出力	52	出力機能選択 306	0: 汎用出力
33	橙 4	331	汎用出力	337	出力機能選択 306(1/7 2)	2: 第 2 軸サボ ON 中出力
34	黄 4	—	I/O 電源 0V	53	出力機能選択 307	0: 汎用出力
				338	出力機能選択 307(1/7 2)	2: 第 3 軸サボ ON 中出力
				54	出力機能選択 308	0: 汎用出力
				339	出力機能選択 308(1/7 2)	0: 汎用出力
				55	出力機能選択 309	0: 汎用出力
				340	出力機能選択 309(1/7 2)	0: 汎用出力
				56	出力機能選択 310	0: 汎用出力
				341	出力機能選択 310(1/7 2)	0: 汎用出力
				57	出力機能選択 311	0: 汎用出力
				342	出力機能選択 311(1/7 2)	0: 汎用出力
				58	出力機能選択 312	0: 汎用出力
				343	出力機能選択 312(1/7 2)	0: 汎用出力
				59	出力機能選択 313	0: 汎用出力
				344	出力機能選択 313(1/7 2)	0: 汎用出力
				60	出力機能選択 314	0: 汎用出力
				345	出力機能選択 314(1/7 2)	0: 汎用出力
				61	出力機能選択 315	0: 汎用出力
				346	出力機能選択 315(1/7 2)	0: 汎用出力

- ※4 I/O パラメータ 46～61 (出力機能選択 300～315) で出力機能を設定し、設定されたそれぞれの機能を割り付けるポート No. を I/O パラメータ 299～314 で設定します。また、I/O パラメータ 331～346 (出力機能選択 300(1/7 2)～315(1/7 2)) で出力機能を設定し、設定されたそれぞれの機能を割り付けるポート No. を I/O パラメータ 315～330 で設定することもできます。
 ※5 出力機能を上表の I/O に出力する場合は、出力機能選択(1/7 2)を使用してください。
 ※6 出力機能選択 300～304 はパネル部の LED に割り付けられていますので、パラメータ 46～50 を汎用出力に設定した場合、またはパラメータ 299～303 でポート No. 割付けを変更した場合は、LED は機能しなくなります。

I/O フラットケーブル (付属品) CB-DS-PIO020

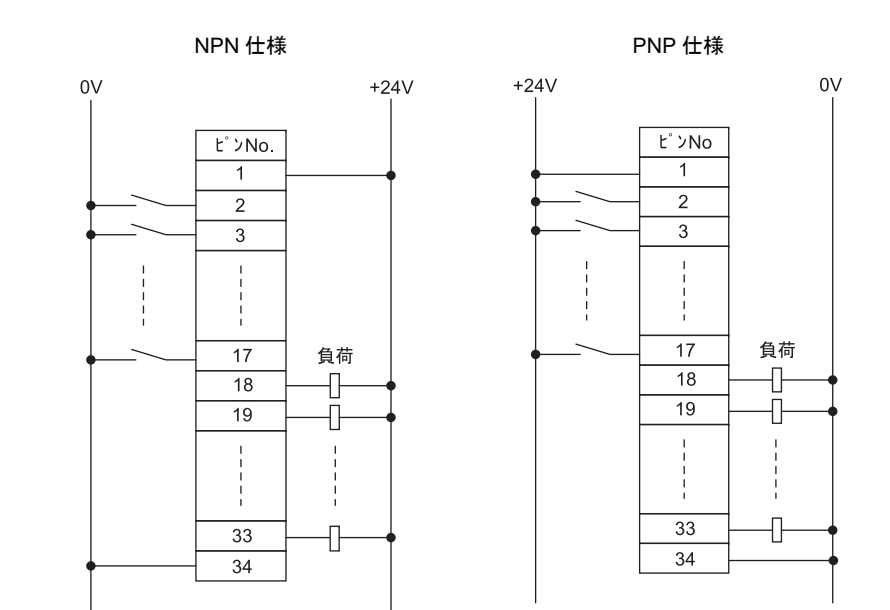


入出力仕様



入出力は、論理を表した等価回路です。

I/O 回路図



立ち上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ミスがないよう注意しながら作業を行ってください。



以上で、運転準備が完了しました。

株式会社アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-5105 FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014 東京都港区芝 3-24-7 芝エクスセージビルディング 4F	TEL 03-5419-1601 FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地 2-5-3 堂島 TSS ビル 4F	TEL 06-6457-1171 FAX 06-6457-1185
名古屋営業所	〒460-0008 名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL 052-269-2931 FAX 052-269-2933
盛岡営業所	〒020-0062 岩手県盛岡市長田町 6-7 クレ21ビル 7F	TEL 019-623-9700 FAX 019-623-9701
仙台営業所	〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町 14-15 アミ・グランデ二日町 4F	TEL 022-723-2031 FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082 新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザビル 2F	TEL 0258-31-8320 FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL 028-614-3651 FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847 埼玉県熊谷市龍原南 1 丁目 312 番地あかりビル 5F	TEL 048-530-6555 FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL 029-830-8312 FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-14-2BOSEN ビル 2F	TEL 042-522-9881 FAX 042-522-9882
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL 046-226-7131 FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0877 長野県松本市沢村 2-15-23 昭和開発ビル 2 F	TEL 0263-37-5160 FAX 0263-37-5161
甲府営業所	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F	TEL 055-230-2626 FAX 055-230-2636
静岡営業所	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-6293 FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936 静岡県浜松市中区大工町 125 大発地所ビルディング 7F	TEL 053-459-1780 FAX 053-458-1318
豊田営業所	〒446-0056 愛知県豊田市三河安城町 1-9-2 第二東梓ビル 3F	TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
金沢営業所	〒920-0024 石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL 076-234-3116 FAX 076-234-3107
京都営業所	〒612-8401 京都市伏見区深草下川原町 22-11 市川ビル 3 F	TEL 075-646-0757 FAX 075-646-0758
兵庫営業所	〒673-0898 兵庫県明石市榎屋町 8 番 34 号大同生命明石ビル 8F	TEL 078-913-6333 FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973 岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD. 101	TEL 086-805-2611 FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0802 広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川町ビル 5F	TEL 082-532-1750 FAX 082-532-1751
松山営業所	〒790-0905 愛媛県松山市榊味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562 FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL 092-415-4466 FAX 092-415-4467
大分出張所	〒870-0823 大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンパウム Ⅲ 2F	TEL 097-543-7745 FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0954 熊本県熊本市神水 1-38-33 幸山ビル 1F	TEL 096-386-5210 FAX 096-386-5112

お問い合わせ先

アイエイアイ お客様センター エイト

(受付時間) 月～金 24 時間 (月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM)
土、日、祝日 9：00AM～5：00PM
(年末年始を除く)

フリー
コール **0800-888-0088**

FAX：0800-888-0099 (通話料無料)

ホームページアドレス <http://www.iai-robot.co.jp>

管理番号：MJ0205-2B

異常時の処置

立ち上げ中によく出るアラームです。以下を参考に処置してください。

他のアラームが発生した場合は、取扱説明書を参照してください。

ステータス表示	ステータスの内容	処置法
	非常停止中	アラームではありません。 ・フロントパネルの非常停止ボタンが解除されていない時に発生します。解除してください。 ・パソコン対応ソフト、ティーチングボックスの非常停止スイッチが解除されていない時に発生します。解除してください。 ・パソコンケーブルに非常停止ボックスが接続されていない時に発生します。接続してください。
	デッドマンスイッチ OFF 中	アラームではありません。 ・AUTO/MANUSイッチが MANU で、パソコンまたはティーチングボックスが接続されていない場合に発生します。パソコンまたはティーチングボックスを接続するか、AUTO/MANUSイッチを AUTO にしてください。 ・アクチュエータを動作する場合、ティーチングボックスのデッドマンスイッチを握って、ON してください。
	A/C電源遮断 瞬時停電 電源電圧ドロップ	電源電圧が正しく供給されていない場合に発生します。電源を確認してください。
	24V I/O 異常	I/O 用の+24V 電源が入力されていない場合に発生します。電源を確認してください。 (I/O24V 電源を非接続で立ち上げる方法) I/O パラメータ No.10、12 の設定を“0”にします。 ただし、I/O の接続は無効となります。
	フィールドバスエラー	フィールドバスのリンク接続が確立されていない場合に発生します。 リンクケーブルの接続、I/O パラメータおよび PLC 側のパラメータ設定を確認してください。 (フィールドバスを非接続で立ち上げる方法) I/O パラメータ No.10、12 の設定を“0”にします。